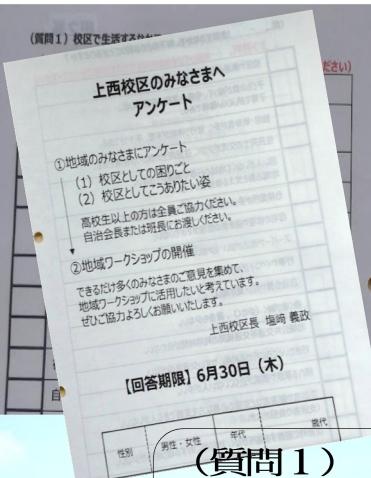


アンケート その後…①

上西だより

～上西校区集落支援員だより～

西之表市地域支援課
上西集落支援員
馬場 信一 編集
連絡先090-9579-3953
上西校区長責任発行



(質問1) 校区で生活するあなたの「困りごと」

↓1つ選択。この欄に○をつけてください。

- ① 地域のみなさまにアンケート
 - (1) 校区としての困りごと
 - (2) 校区としてうれしいおこり
 - 高生以上の方は全員ご協力ください。
 - 皆会員登録された班員にお渡しください。
- ② 地域ワークショップの開催
 - できるだけ多くのみなさまのご意見を集めて、地域ワークショップに活用したいと考えています。
 - ぜひ協力よろしくお願いいたします。

上西校区長 塩崎 義政
〔回答期限〕6月30日（木）

(質問2) 校区が5年後・10年後こうなるといいなというものを選んでください。

↓1つ選択。この欄に○をつけてください。

- 移住者を受け入れて人口が増えている。
- 単身者が結婚できるようサポートし、人口が増えている。
- 小学校の留学生を増やし、複式学級がなくなる。
- 農業等を核とした一次産業の発展により人口が増えている。
- 大型ショッピングセンターなど商業施設を誘致し、交流人口が増えている。
- 校区内で高齢者施設や拠点施設をつくり、見守り体制の構築が進む。
- 既存企業への支援や企業誘致により働く場の確保ができる。
- 空き家が管理できる仕組みを構築し、人口が増える。
- 高齢者がいつでも移動できる交通機関の手段を確保し、行きたいところに移動できる。
- 観光客が増えるように観光地化し、交流人口が増える。
- 災害時に避難できる頑丈な避難場所が確保され、災害に強い地域

校区民のみなさん、昨年夏に実施された左のアンケートを覚えてますか？

これは提出後にどう活用をされて、今後はどういうふうに活かされるのか、報告します。

(質問1) 「困りごと」 (質問2) 「校区の5年後、10年後の未来の姿」について
校区民全員の分を市役所地域支援課が集計しました。多かったものは…

(質問1) 「困りごと」

- 児童数が減り、小学校の存続が心配。
- 子育てしにくい環境にある。
- 役員のなり手が少なく、役員になった人は負担が大きい。
- 若い人が少なく、地域活動を支える若者が少ない。

(質問2) 「校区の5年後、10年後の未来の姿」

- ◇このまま穏やかな自然や文化のなかで、暮らしていきたい。
- ◇高齢者が住みやすい地域にしたい。

この結果を受けて、昨年、校区内の十代～七十代の男女28名が参加してワークショップ（＝ファシリテーターと呼ばれる司会者を中心に、参加者が自発的に建設的な発言をする場）を10月に2回実施しました。その結果、下の6つの計画とメンバーが決まりました。



この6つのグループが今年1月18日と2月1日に会合を持ち、今後はどう進めるかについて話し合いました。それぞれのグループの活動内容については4月下旬発行の「上西だより」86号で報告します。